

高 山 市 文 化 協 会

No.127 2011.10.12 Culture in Takayama



社団法人 高山市文化協会発行

高山市昭和町1丁目 高山市民文化会館内 Tel.34-6550 Fax.34-6877

メールアドレス●mail@takayama-bunka.org
ホームページアドレス●http://www.takayama-bunka.org
(文化会館の案内はこのホームページでご覧ください。)



棟方志功
明治三十六年、青森県
生まれ。ゴッホに憧れて
上京し、苦労を重ねながら
油絵で帝展に入選。そ
の後、版画の道に入り、
多くの入選を重ねる。
昭和二十七年にスイス
国際版画展優秀賞、同三
十一年にはベニス・ビ
ンナーレ国際版画大賞な
どを受賞し、「世界の棟
方」としての地位を築く。
昭和四十五年、文化勲
章受章。昭和五十年没。

日本板画院は、二十世紀の
美術界を代表する世界的な巨
匠・棟方志功が、梅原龍三郎
らの協力を得て、昭和二十七
年に創設した伝統ある版画專
門の美術団体です。

同院には全国十一ヵ所に支
部がありますが、東海支部は
本年度新たに組織された支部
で、初めての展示会が名古屋
に引き続き、高山でも開催さ
れることになりました。今回
の支部展には、東海支部十五

第35回 飛騨文芸祭入賞者決まる

- ◆文芸祭賞 現代詩 後藤順 (岐阜市鏡島西1)
◆江夏美好賞 小説 大塙問典子 (高山市馬場町2)
◆高山市長賞 小説 宮本清則 (高山市花里町1)
短歌十首 和田操 (高山市上川原町)
◆高山市議会議長賞 俳句十句 清水佳代子 (高山市赤保木町)
評論 坂口比斗詩 (高山市七日町2)
◆高山市教育委員長賞 曲 大塚浩一 (高山市片野町5)
隨筆 橋渡香織 (高山市石通町5)
◆社団法人高山市文化協会長賞 小説 野口喜代男 (下呂市萩原町野上)
現代詩 山附純一 (高山市国府町中津江)
谷口茂雄 (高山市江名子町)
田口千津子 (下呂市森)
短歌十首 桃原よ志永 (高山市清見町三日町)
短歌十首 稲泉真紀 (高山市大洞町)
俳句十句 上田眞穂子 (高山市昭和町1)
俳句十句 小林高子 (高山市八軒町1)
小県孝子 (高山市三種寺町)
◆青龍大賞 小説 熊崎菜穂 (亞大高校2年)
◆青龍準大賞 小説 錦野史織・新井天音・井戸千葉美・黒内香理
(飛騨高山高校文部合作)
◆青龍賞 小説 井戸千葉美 (飛騨高山高校2年)
現代詩 黒内香理 (飛騨高山高校2年)
現代詩 日下部友香 (益田清風高校3年)
小島春菜 (益田清風高校3年)
短歌五首 林良孝 (高山西高校2年)
短歌五首 川上まなみ (飛騨神岡高校1年)
俳句五句 上垣佳可 (飛騨神岡高校2年)
中林静花 (飛騨神岡高校1年)
俳句五句 小瀬裕季菜 (高山西高校2年)

(表彰式:11月13日(日)午後1時30分~ 於 高山市民文化会館)

第一回日本板画院 東海支部展 開催

新年を祝う「市民互礼会」
の一日

◇期日 十月二十一日(金)
(二十二日(土)
(最終日は午後四時まで)

◇場所 高山市民文化会館

四一七

ください。

名の会員が各二点を出品し、
計三十点の作品が展示されま
す。地元からは、大

門孝藏さん(新宮町)、
吉朝悦子さん(若連
町)、岩林则彦さん
(名田町)の三名の
方が出品予定です。

作品の大半は多色
刷りで、高度な技術
と藝術性にあふれた
見応えのある作品ば
かりです。入場無料
です。皆さんお誘い
合わせの上お出かけ



大门孝藏さんの作品「落葉のコンチエルト」

新年を祝う「市民互礼会」
を次のとおり開催します。ど
なたでも参加できます。
お申込みは、十一月十日
(木)までに文化協会事務局
へ、はがき、またはFAXで。
名刺交換に代わる芳名録を
作成しますので、申込期
限をお守りください。
◇日時 平成二十四年一月一
日(日)午前十一時三十分
◇場所 高山グリーンホテル
◇会費 六千円(干支壇・芳
名録を含む)
◇申し込み先 (社)高山市
文化協会 (FAX三四・六八
七七)

